

#オオイタレキシ旅 2025

大分市内にあるとおきの文化財の魅力をお届けします!

—第12弾—
府内城跡
最終回

水に浮かぶように造られた府内城

桜の名所として知られる大分城址公園(荷揚町)は、安土・桃山時代から江戸時代にかけて府内城があった場所です。この地は当時、大分川の分流と住吉川に海に注ぎ込む海辺で、帯曲輪と呼ばれる人工の土手で水をせき止めて堀を造り、石垣を積み上げながら盛り土工事が行われました。石垣の上には府内城の天守をはじめ、本丸や二之丸に21棟にも及ぶ建物が並び、その数は九州の名だたる城にも引けを取らない規模でした。江戸時代の終わり頃に建て替えられた、宗門櫓と人質櫓の2つの建物、天守台や石垣、堀跡は県指定の史跡で、当時の姿を今も楽しむことができます。これを機に春の大分城址公園を訪れてみませんか?



Point

桜並木がある歩道が帯曲輪の場所で、江戸時代の石垣が歩道の両側に残されています。

Access

所在地：荷揚町4
大分駅から徒歩約15分 車で約5分
大分城址公園臨時駐車場 平日午前8時～午後5時
※入口で府内城見学とお伝えください。

☎ 文化財課 ☎578-7546

Q 市報クイズ

○に入る言葉は何かな?

間伐材を有効利用した中央通りの歩道リニューアルは何年ぶり?
○○年ぶり
ヒントは、この市報の中にあります。

スマホはがきで応募!

正解者の中から抽選で、くろめを使った加工品セットを3人にプレゼント!
※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

応募方法
スマホはがき 右の二次元コードから応募してください。
はがき はがきに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、市報の感想を記入し、4月15日(火)〈消印有効〉までに広聴広報課(〒870-8504 荷揚町2-31 ☎537-5713)へ。

3月号「市報クイズ」の答え
SNSで知り合った人からお金の話がでたら「詐欺」を疑いましょう!

編集担当より
市内の文化財の魅力をお届けした#オオイタレキシ旅。旅の終わりは市役所本庁のすぐ横、府内城です。2年間にわたる連載でした。読者の皆さんに深くお礼申し上げます。

まだまだ紹介しきれない文化財が、市内にはたくさんあります。

この連載が、ふるさとの歴史への興味関心、お出かけ、行事への参加、文化の伝承などにつながる「きっかけ」になったなら嬉しいです。

ぜひ皆さんもレキシ旅に出てみてください。次号から新たな連載企画が始まります。お楽しみに!

市民図書館からのお知らせ

こどもの読書週間イベント

●人形劇「ねずみの嫁入り」**無料**
時 5月3日(土) 午後2時～(午後1時30分開場)
場 J:COM ホルトホール大分1階 小ホール
出 劇団ぱれっと
定 200人(要整理券)
※整理券は、4月12日(土)から市民図書館2階中央カウンター・コンパルホール分館で配布(なくなり次第終了)

●こどもの日「おはなし会」**無料**
絵本や紙芝居などのおはなし会を開催します。
時 5月5日(月)
①午前11時～
②午後2時～(いずれも30分程度)
場 ①コンパルホール分館 階段式読書コーナー
②市民図書館2階 おはなしのへや

リパのおいしい庭づくり
福井さとし:作・絵
のら書店

リパは腕のいい庭師。小学校の庭づくりをするようになりました。そこで、管理人のミルコや子どもたちと一緒に野菜づくりを始めます。土の作り方から始まり、収穫して食べるころまで描かれていて、食育にもピッタリの楽しい物語です。

日本の肉じゃが
世界の肉じゃが
阿古真理:著
新星出版社

肉じゃがといえば代表的な日本の家庭料理ですが意外と歴史は浅く、工夫を重ねながら進化し続けていること。人気料理研究家のレシビや世界中で食べられている肉じゃがも紹介しているので、作って食べてみてはいかがでしょう。

詳しくは、市民図書館ホームページをご覧ください。市民図書館(☎576-8241)へ。



市民図書館所蔵 おすすめの新刊

シリーズ じんけん 556 人の生き方を考える 無意識のうちに

先日、県外の大学に通っている娘のアルバイトに行ったときのことです。部屋に入るとすぐく散らかっていてびっくりしたので「この部屋どうなってるの。女の子なんだし、もう少しきれいにしなさい」と伝えました。娘は「普段は、きれいなんだよ。だいたい女の子とか性別は関係ないのにお母さんは、そうやっていつも決めつけるんだから」と言うので「ごめん、ごめん」と答え、娘と一緒に片付けました。

片付けを終え、一緒に外で食事をするためバスを待っていると、女性運転手のバスがやって来ました。わたしは、女性が運転していたので、大丈夫かなと不安になりましたが、丁寧な運転と優しいアナウンスでも乗り心地が良かったので、降りるとき「女性なのに、すごいですね」と伝えました。その後、娘はなぜか「失礼なことを言ってますみません」と頭を下げたのです。

お店に着いて食事をしながら、ふとさっきのことを思い出したわたし

「無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)」とは、自分自身は気付いていない「もの見方やとらえ方のゆがみや偏り」のことで、誰もが持っている可能性があります。意識して自分を見つめ直してみませんか。

「そう言えば、運転手さんに対して何が失礼だったの。褒めていたでしょ」と娘に尋ねました。すると、娘から「やっぱり気付いてないんだね。お母さんは、女性にはできないと思ってるから『すごいですね』と言ったんですよ。悪気はなくて無意識なんだろうけど失礼だと思うよ。お母さんが『女性なのに』と言われたら、どう思うの?」と返されたのです。

そう言えば、最近会社で「新入社員なのにすごい」という話に違和感を覚えたことを思い出したので。娘に会社での出来事を話し「それと同じことをしていたんだ。決めつけることはおかしいと分かっているつもりだったけど、無意識のうちに人を傷つけていたんだね」と伝えました。

その後、娘の将来の夢について話を聴きました。建築士になりたいという娘のことを一生懸命応援しようと、今わたしは思っています。